

平成23年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	米丸 一己
事務事業名	お話会事業			担当者	南 美香
所管部課名	教育部 中央図書館			事業の根拠 (根拠法令)	図書館法第3条第1項第6号
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文化のまちづくり	主要施策 (節)	生涯学習の推進
				施策 (項)	生涯学習関連施設の整備
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	社会教育費		目	図書館費
	事項	図書館管理費		細事項	図書館管理費

事業の概要

幼児・小学生とその保護者などを対象に、絵本の読み聞かせを中心に、手遊び、工作活動などを行い、子どもの読書活動を推進しようとするもので、開催場所、開催時期、開催方法等により「おはなしひろば」、「わくわく図書館」、「お出かけ図書館」等と名称を変え実施している。

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	幼児・小学生とその保護者など		事業開始年度				
	手段 (市がどのような活動をするか)	絵本の読み聞かせ、手遊び、工作活動など	活動指標 (市として何をを行うか?)	指標名	お話会の開催回数			
				最終目標値	160回/年			
	意図 (どのような目的で事業を行うか)	子どもに読書の楽しさを伝えるとともに、保護者やボランティアの子どもへの読み聞かせなどの取り組みを支援し、子どもの読書活動を推進する。	成果指標 (活動をした上で、目標となる成果をどのように設定するか?)	最終年度	継続			
				指標名	お話会の参加人数			
	最終目標値	2,500人/年						
最終年度	継続							
コスト・指標の推移	項目	単位	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成23年度 (見込み)	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)	
	事業費	国・県支出金	千円					
		その他						
		一般財源						
		合計(A)		0	0	0	0	0
	従事職員数	人	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	
	人件費(B)	千円	400	400	480	480	480	
	従事嘱託員数	人	0.30	0.34	0.35	0.39	0.39	
	人件費(C)	千円	2,400	2,720	2,800	3,120	3,120	
	トータルコスト	千円	2,800	3,120	3,280	3,600	3,600	
活動指標の推移	回/年	123回/年	139回/年	144回/年	160回/年	160回/年		
成果指標の推移	参加人数	2,154人	2,221人	2,300人	2,400人	2,500人		

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

< H21年度 > 職員(中央館) 1人×0.5日/回×26回÷260日=0.05人, 嘱託員(中央・分館) 1人×0.5日/回×(26+97)回÷204日=0.30人
 < H22年度 > 職員(中央館) 1人×0.5日/回×25回÷260日=0.05人, 嘱託員(中央・分館) 1人×0.5日/回×(25+114)回÷204日=0.34人
 < H23年度 > 職員(中央館) 1人×0.5日/回×30回÷260日=0.06人, 嘱託員(中央・分館) 1人×0.5日/回×(30+114)回÷204日=0.35人(中央館5回増)
 < H24年度 > 職員(中央館) 1人×0.5日/回×30回÷260日=0.06人, 嘱託員(中央・分館) 1人×0.5日/回×(30+130)回÷204日=0.39人(中央館5回増+各分館最低10回)
 < H25年度 > 職員(中央館) 1人×0.5日/回×30回÷260日=0.06人, 嘱託員(中央・分館) 1人×0.5日/回×(30+130)回÷204日=0.39人(中央館5回増+各分館最低10回)

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	対象・手段の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 年少期に読書に親しむことは、人格形成、考える力の醸成に有効であること、また、親子で読書に取り組むことの重要性を考えると妥当な事業だと考える。
	市が関与すべき妥当性 <input type="checkbox"/> 市で実施すべき <input checked="" type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) お話会については、各学校や地域においてボランティア活動も行われているが、収益性のある事業ではないことから、市としても読書推進活動の中心となる事業として、ボランティア団体などとの連携を図りながら、「おはなし会」事業を推進していく必要がある。
効率性	事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) 読み聞かせなどを行う職員・嘱託員などの人件費が経費のほとんどであり、削減余地はない。
	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> ある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由) ほとんど1人、多くても2、3名で行っており、また、勤務日でない場合は振替勤務で行っているなど、削減余地は少ない。
有効性	成果の達成度 <input type="checkbox"/> かなり高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 開催回数、参加人数ともに前年度と比べ増加しており、また、参加者の声も概ね良好である。
	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある <input type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 事業の実施回数、場所、方法等を検討すれば、利用者数も増え事業効果の向上も期待できる。
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価 (一次)	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向の理由 昨年度から、開催日を土曜日にし工作活動など内容を拡充した「わくわく図書館」、保育所や児童クラブなどに出向いて実施する「おでかけ図書館」等を実施するなど事業実施方法を拡充しているが、開催回数、内容を充実して参加者の増加を図れば、読書活動の更なる推進に繋がるものとする。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 夏休み期間中及び開催回数の少ない分館での開催回数増を検討するとともに、開催内容・方法等の充実を図る。
内部評価 (二次)	評価者名 教育部長 田畑 逸郎
	内部評価結果 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い
	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 (内部評価一次と違う部分) 成果指標による事業の検証 対象者のニーズに応じた事業展開の研究